

プロフェッショナル・サービス

COGNIROBO

コグニロボ株式会社

www.cognirobo.com

ユニークなプロフェッショナルをご提供します

短期・長期 対応させていただきます。

和田 温
Atsu Wada



AI/DXシステム開発 スタートアップ創業（7年）

- AI/DX
プロジェクトマネージャー
- システム・グランドデザイン設計
- AI講師

<資格>

情報処理技術者（国家試験）
技術経営修士

COGNIROBO

主な実績

プロトタイプ（PoC）、コンサルティング 案件

すべて、クライアント様より直接、受注を頂いております。（敬称略）

ショーケース、JR九州、広島ガス、ビックカメラ、帝人
セイコーソリューションズ、NTTデータ、Orico

製造業：九電ハイテック
自動車部品 中小/中堅製造加工会社（2社）

AI 講師 滋賀大学データサイエンス学部

学会発表 東京大学大学院経済学研究科 共同研究
日本マーケティング学会 発表

特許取得 プログラム 製造計画装置、および製造計画方法

会社名 : コグニロボ株式会社

設立 : 2016年10月

資本金 : 9,750万円

所在地 : 東京都六本木1-9-9 六本木ファーストビル14F (ショーケース社内)

事業内容 : AI戦略・設計・開発、AI を活用したデータ分析事業

Our Investors



東証スタンダード (WEB系マーケティング製品販売)



オムロン社 & 三井住友銀行 主体のVenture Capital (VC)



NTTドコモ・みずほ証券の合併会社VC



九州最大のガス会社のCVC



AI
X

システム
オペレーション設計



代表取締役

和田 温 (Atsu Wada)

- シリコンバレー (eBay) : カスタマー・サポート
デジタル・マーケティング
- CTC (伊藤忠テクノソリューションズ)
: SIビジネス開発, ITコンサルティング



米国ペンシルベニア州立Edinboro大学 コミュニケーション学部
一橋大学大学院社会学研究科 修士修了 (社会科学)
東京工業大学大学院 環境・社会理工学院
イノベーション 技術経営専門職 修士課程終了 (技術経営)
論文: 「AI搭載型ソフトウェア開発における不確実性下での
プロジェクト探索」



AI/機械学習
X

システム設計
開発



機械学習開発本部長

ジョセフ アーウィン (Joseph Irwin)

- コグニロボ株式会社 2019年~現在 COGNIROBO
データサイエンス、ディープラーニング、レコメンド、
数理計画法、自然言語処理、UIまでAI+システム開発

日本マーケティング・サイエンス学会発表
コグニロボ社+東京大学 (阿部教授) との共同研究
「顧客生涯価値の算出における金額モデルの比較」

米国ジョージア工科大学 計算機科学学部卒業
奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 修士課程終了(工学)
論文: 「Narrative Schema as World Knowledge
for Coreference Resolution」 (自然言語処理)

AI技術・システム開発の進化

年度

主なイベント



2016年

米国 シリコンバレー企業 AI製品 販売代理店から創業

2017年

マーケティングのデータを活用したAIモデル開発
滋賀大学大学院データサイエンス研究科 共同開発

2018年

JR九州様、帝人様、広島ガス様、 ビックカメラ様、 Orico様
B to C向け マーケティング向けAIモデル開発

2019年

マーケティングに特化したAI SaaSシステム開発
東京大学大学院経済学研究科 共同研究 / 阿部 誠 教授
日本マーケティング学会 発表



(新型コロナウイルス (COVID-19) 発生) BtoC マーケティング事業 (緊急事態宣言) 断念

2021年

自動車部品工場向け生産スケジュールの最適化
AIモデル開発

2023年

特許取得： 特許 7313615号 プログラム 製造計画装置、および製造計画方法
製品管理システム (クラウド版) 開発 (廉価版/初版)

予測

購買データを活用
販売予測など

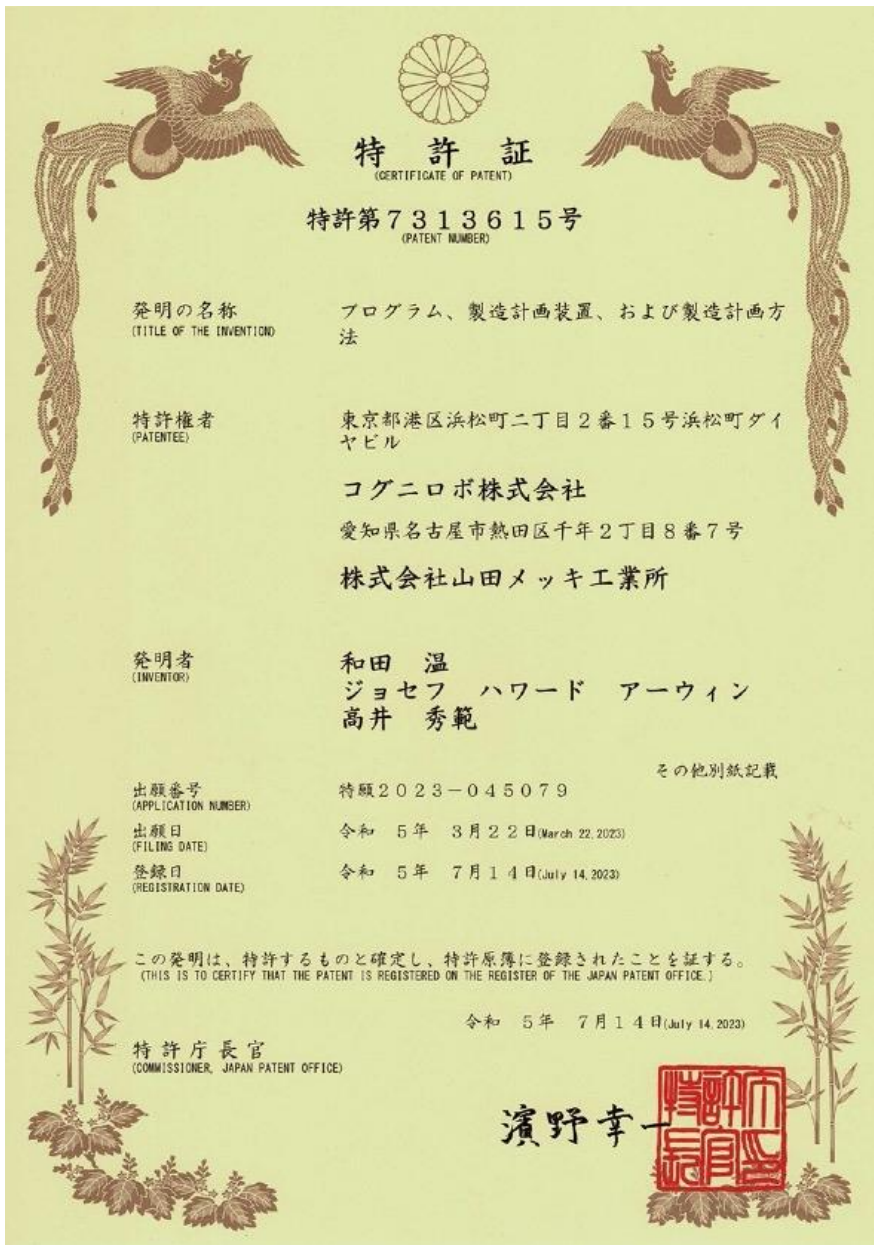
- ・ ロジスティック回帰
- ・ 教師あり / 教師なし
- ・ 強化学習
- ・ 深層学習

SaaS, クラウド化

最適化

- ・ 製造業・工場のデータ活用
- ・ メタヒューリスティクス
- ・ Simulated Annealing

「製造のスケジュールリングにおいて、再スケジュール条件に合致するか否かを判断し、合致する場合に再スケジュールを行う」技術



(19)日本国特許庁(JP) (12)特許公報(B1) (11)特許番号
特許第7313615号
 (P7313615)
 (45)発行日 令和5年7月25日(2023.7.25) (24)登録日 令和5年7月14日(2023.7.14)
 (51)Int. Cl. F 1
 G 0 6 Q 5 0 / 0 4 (2012. 01) G 0 6 Q 5 0 / 0 4

請求項の数 10 (全 33 頁)

(21)出願番号 特願2023-45079(JP2023-45079)	(73)特許権者 517034271 コグニロボ株式会社 東京都港区浜松町二丁目2番15号浜松町 ダイヤビル
(22)出願日 令和5年3月22日(2023.3.22)	(73)特許権者 390036009 株式会社山田メッキ工業所 愛知県名古屋市長久区千代2丁目8番7号 100115749
審査請求日 令和5年5月11日(2023.5.11)	(74)代理人 弁理士 谷川 英和
早期審査対象出願	(72)発明者 和田 温 東京都港区六本木1-9-9 六本木フア ーストビル コグニロボ株式会社内
	(72)発明者 ジョセフ ハワード アーウィン 東京都港区六本木1-9-9 六本木フア ーストビル コグニロボ株式会社内 最終頁に続く

(54)【発明の名称】プログラム、製造計画装置、および製造計画方法

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】
 製造のタスクを特定する情報であり、1以上のタスク属性値に対応する情報である2以上のタスク情報が格納されるタスク管理部にアクセス可能なコンピュータを、前記2以上の各タスク情報の前記1以上のタスク属性値に基づいて、前記2以上のタスク情報の製造のスケジュールを特定するスケジュール情報を取得する処理であるスケジュール処理を行うスケジュール部と、前記スケジュール情報を出力するスケジュール出力部と、再スケジュール条件に合致するか否かを判断する再スケジュール判断部として機能させるためのプログラムであって、前記スケジュール部は、前記再スケジュール判断部が前記再スケジュール条件に合致すると判断した場合に、再度、前記スケジュール処理を行い、前記スケジュール出力部は、前記再度のスケジュール処理の結果であるスケジュール情報を出力するものとして、前記コンピュータを機能させるためのプログラム。

【請求項2】
 前記再スケジュール条件は、製造の開始から一定時間以上または一定時間より多くの時間が経過したこと、または予め決められた情報が受け付けられたことである請求項1記載のプログラム。